

第4回 杉一小学校運営協議会

日時：平成30年9月26日（水）17：00～19：00

会場：会議室

出席者：井上廣司会長 伴野博美職務代理 齋藤博明委員
竹越不可止委員 福島 聡委員 河野依子委員
佐久間ゆかり委員
校長 副校長 米山美智子主幹教諭 北澤 人主幹教諭



運動会全校練習

《会次第》

1 会長あいさつ

○学校運営協議会会長連絡会報告

- ・杉一小のCSが、良い方向に進んでいることが分かる。
- ・CSに役割を大切にし、学校とよく理解し合って進めたい。（人事のことなど）

○子供の居場所について

- ・中学生の居場所 ①自分の部屋 ②パソコンの中 という結果
- ・外、地域との交流が少なくなっている現実がある。

2 校長あいさつ

○猛暑、荒天の夏だった。

- ・1学期終業式。体育館に全校児童が集合して行うことの意義がある。

★終業式の暑さ対策→○窓、扉の全開 ○扇風機6台フル稼働

○高学年を後部に整列させ、お互いの立つ位置に余裕ができるようにした。

★暑さで水泳指導中止→各校で対応に違いがあった。

○ラジオ体操体育館に8回実施。

○第46回こども盆踊りは、9月16日開催。

○すぎっ子くらぶも、暑い中、工事の中、19日間行われた。

○ジュニアバンドの指導も、音楽室が使用できなかったため、馬橋小、永福小をお借りして行われた。 8月3日吹奏楽都大会予選ゴールド金賞 9月9日都大会ゴールド金賞

○校舎の工事ほぼ終了

- ・北校舎が明るくなった。 ・理科室、PC室の大改造。

・160台タブレットPC導入。小中一貫校でも活用していく。活動計画を立て進める。

○始業式は8月30日。 9月3～5日：6年弓ヶ浜移動教室。：5日：5年生給食交流会

3 体カテストについて 体育主任 堀河健吾主任教諭より

○体カテストの結果は、子供たちの指導や生活に役立てていく。

○握力が弱い：遊びの中で高めたい。固定遊具で遊ばない。

○反復横跳び：今年度は、体育館で行ったため、昨年度（屋上で実施）より回数が減少。

○外で遊ぶきっかけになる仕掛けをしていきたい。

☆心身ともに健康な児童を育てていく。

(校長)

- ・校庭は狭いが、外遊びの機会を増やす。
- ・PTAの土プロでは、「野球教室」「かけっこ教室」を開催していただき、学校の課題克服のため、同じ目線で取り組んでいただいている。

(委員より)

- ・測定する前に、その動きのコツを教えているのか。
- ・握力は、大学生も弱い。大人の握力はどうか。
- ・昭和の子供より、平成の子供の方が体力は上である。東京オリンピックが楽しみである。
- ・個々の結果は伝わっているのか。 ・測定は、年に1回だけなのか。

4 杉並区「特定の課題調査」結果について 副校長

○この結果は、前年の学年の学習がどのくらい定着しているかが分かるものである。

○学習の定着については、どの学年も、杉並区の平均を少しだけ下回っている。

○自己肯定感は、5年生が一番高く、6年生が低い。

○意識調査と学力とのクロス集計ができるようになっており、正答率が高くて、自己肯定感が低い子もいる。

○意識調査の中で、肯定率が低いのは、予習、復習の設問。

→宿題忘れ、学習用具の忘れなどが全体的に多い傾向がある。学校と家庭との連携が必要。

○教員で、データを共有し、改善策について、今後家庭に提案していく。

(委員より)

- ・家庭学習はどういう状況なのか。 ・スマートフォンの影響は。
- ・タブレットPCによる学習が、自学にどのような効果があるか。
- ・なぜ、6年生の自己肯定感が低いのか。3年生が低いのが気になる。
- 他者比較が進む。自分の力が分かって、負けることが多くなる。
- やっていることを価値づけてやることが大切。大人の働きかけが必要。

5 夏季休業中の取組・児童の様子

①すぎっ子くらぶについて (学校支援本部長 伴野様)

- ・のべ800名参加。19日間実施。
- ・環境の悪い中、汗びっしょりになって遊んだ。着替えが必須。
- ・台風による中止1回。

②夏季パワーアップ教室について (米山美智子主幹教諭)

- ・学び残しのある児童を対象に行った。(全学年10名ずつ程度)
- ・主に算数科の問題に取り組んだ。
- ・1回に4～5名の教員が担当した。手厚く対応。

③夏季水泳教室について (北澤 人主幹教諭)

- ・10日間実施。1日に全学年が参加できるようにした。高温で1日の2、3回目を中止に。
- ・毎日のように参加した児童は、泳力が伸びた。
- ・温水シャワーがついた。

(委員より)

- ・着衣泳はやっているか。→3、4年生が取り組む。セントラルスポーツの指導員による。

6 9月学校公開について

①オープンキャンパスについて (学校支援本部長 伴野様)

- ・38名の年長の園児が参加。2クラスに分かれ、現1年担任が授業を実施。
- ・学校説明会には、80名参加。JBのビデオ視聴。杉一小の教育活動の説明。
- ・PTA執行部の協力があったの取組である。
- ・学校ホームページを見て申し込む形を取った。

②学校見学週間について (PTA会長 佐久間ゆかり様)

- ・予約された家族の学校案内をした。
- ・保護者として近い立場で話ができよかった。
- ・杉一小への期待感は大きい。

③学校公開・震災救援所訓練について (副校長)

- ・9月1日(土)は、3時間目に発災型の避難訓練後、児童を引き渡した。同時に、震災救援所訓練に参加できる設定にしていた。すぐに帰宅する家庭が多かったが、訓練に参加する家庭もあり、ジュニアバンドの児童が練習前に全員参加してくれた。
- ・1年：親子でハッスル、2年：競技かるた、3年：マユの糸取り、4年：ユニバーサルデザイン、5、6年：携帯安全教室 5年：心と体の発達について(河北病院)。以上のような、学校支援本部の支援をいただいた外部の専門家を招いての授業があり、保護者の皆様にも児童と一緒に見ていただきたい内容だった。
- ・震災救援所訓練連絡会の方々、保護者の皆様のお力で、炊き出しが手際よく進んだ。今年度は、執行部の方だけでなく、一般の保護者にも呼び掛け、行うことができた。
- ・いざという時は、この訓練に来ていただいた方々のお力が必要になるので、保護者との顔合わせができて、良い訓練だった。継続したい。

4 協議

〔小学校の外国語科について〕

- ・今後英語の学習はどうなっていくのか。
- ・子どもたちが人と話すことが少ない。
- ・英語で会話をさせたいのなら、まず日本語で大きな声で話せるようにするべきである。
- ・「話せる」だけでは、中学校に進学すると、「書く、読む」ができないから、テストの点が取れない。基本のレベルを作っておけないのか。
- ・自分の好きなもの、好きなことと英語がつながるのが望ましい。

インフォメーション

《10月学校運営協議会》

日時：10月15日(月) 17:00~18:30

※10月の学校運営協議会の内容は、来年度の教員人事についてです。

会の後半は、傍聴できません。

※お問い合わせは、杉一小 副校長まで ☎03-3338-8367